

# 令和6年度 推薦入学選抜基準及び選抜方法

募集学科:機械科・電気科・建設科・設備工業科・調理科

## 1. 推薦入学選抜基準

(1) 次のア及びイのすべてに該当する者で、中学校等の校長が推薦するもの。

(ア) 募集年度の3月に県内の中学校卒業見込みの者。

(イ) 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者

(2) 電気科・建築科・設備工業科・調理科に志願する者の勤怠、内申の基準。

① 3カ年通して勤怠が良好であること。

② 中学校3カ年を通じて全教科において評定1を有していないこと。

③ 原則として、全教科の評定平均が3.0以上であること。

(3) 次の①または②の要件を満たしている者。

① 次の(ア)から(オ)までの一つに該当する諸活動の実績等について自分を表現すること(「自己表現」という。)を有する者。なお当該活動の実績については、証明する資料(賞状や認定証等)の写し(A4判)を提出すること。

(ア)文化活動 (イ)スポーツ活動 (ウ)社会活動 (エ)ボランティア活動

(オ)資格取得等の活動

② 次の(ア)から(エ)までの一つに該当する分野について表現すること(「個性表現」という。)ができること。

(ア)音楽、美術、書道等の芸術分野 (イ)文芸、研究等の分野

(ウ)舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野 (エ)留学等の体験的分野

## 2. 選抜方法について

提出された推薦入学志願書、調査書、推薦申請書、面接及び実技等の結果に基づき、総合的に評価し、推薦入学予定者を決定する。なお、推薦申請書の内容については実績を証明する資料に基づき、下表の「推薦項目の評価基準」に従い、判定材料とする。

### 推薦項目の評価基準

ランク		A	B	C	D	E
推薦項目(活動・分野)						
自己表現	(ア)文化活動	・県代表者 ・県での最優秀賞・優秀賞・金賞 ・生徒会活動で他団体から表彰された者 ・ランクAに準ずる実績全般	・生徒会長 ・県での銀賞・優良賞 ・地区での最優秀賞・金賞・優秀賞 ・ランクBに準ずる実績全般	・県での銅賞・入選・佳作 ・地区での銀賞・優良賞 ・生徒会副会長 ・ランクCに準ずる実績全般	・地区での銅賞・入選・佳作 ・3年間部活を続けた者 ・ジュニアリーダー、生徒会役員	・正副HR長 ・実績において左記に該当しない者
	(イ)スポーツ活動	・県代表者 ・県大会ベスト4以上 ・ランクAに準ずる実績全般	・県大会ベスト8 ・地区大会優勝・準優勝 ・ランクBに準ずる実績全般	・地区大会ベスト4以上 ・県大会出場者 ・地区代表者 ・ランクCに準ずる実績全般	・地区大会出場 ・3年間部活を続けた者	
	(ウ)社会活動	・国の団体から表彰された者	・県の団体から表彰された者	・市町村の団体から表彰された者	・年間を通して活動した者	
	(エ)ボランティア活動	・国の団体から表彰された者	・県の団体から表彰された者	・市町村の団体から表彰された者	・年間を通して活動した者	
	(オ)資格取得等の活動	・英検、漢検、数検など準2級以上	・3級	・4級		
		・その他の資格取得については、審査し判定する。		・柔道、剣道など初段以上	・柔道、剣道など1級	

- (注意事項) 1. 証明する資料の提出を必要とする  
2. 団体競技で実績がある場合、登録メンバーであればそれを証明する資料も別添で提出する。  
3. 自己表現、個性表現とも受検者が申請した活動または分野の実績で判定する